



言問小だより

10月号 令和4年10月3日

ホームページ

URL:<http://www.sumida.ed.jp/kototoisho/>

墨田区立言問小学校

校長 井上 義郎

郵便番号 131-0033

墨田区向島 5-40-14

電話番号 3625-0315

FAX番号 3625-2156



「どうしたらできるのか」

～目標に向かっていく努力～

副校長 山口 勝代

日本は自然資源の少ない国です。

だからこそ日本の近代化はたくさんの発明家に支えられてきたといわれています。その中でも理科の実験や自宅や教室の灯り、クリスマスシーズンのイルミネーション、そして、色とりどりの演出をしている美しいスカイツリーに使われているLEDを発明し、ノーベル物理学賞を受賞した発明家、中村修二さんをご存じの方は多いと思います。

その中村さんは自著の中で、「できない理由を探すな。どうしたらできるかを考えろ。」と述べています。会社員時代にはまだ発明されていなかった特殊な青色発光ダイオード(LED)の開発をしたいと社長にお願いし、研究に取りかかったそうです。中村さんは、自分の専門外の仕事から独学に近い状態で研究し、部品の調達から研究機材の作成までされ、青色発光ダイオード(LED)の発明をしたそうです。

なかなかうまくいかず、研究のとりやめを求められたこともありました。しかし、窒化ガリウムの結晶を作成する新しい機械を発明し、共同研究者の天野 浩さんとともに青色発光ダイオード(LED)の発明につなげていったそうです。

私たちはいろいろな壁にぶつかると、「〇〇がないからできない」とか、「〇〇が△△だったら」などできない理由を考えてしまうことがあります。

しかし、中村さんは、「自分がやりたいことは〇〇だ。そのためには、〇〇が必要だ。」という前向きな姿勢で、自分の決めた目標に向かっていきました。その努力の結果が、新しい発明につながり、沢山の人の豊かな生活につながっていったのです。

言問小学校にも、「目標に向かっていく努力」を自分の生活の中に位置づけている沢山の子どもたちがいます。言問ソーランを上手に伝える工夫、気持ちの良い返事(全校の前で返事をするのはとても勇気と知恵がいることですが、言問小学校では表彰をするたびに元気な気持ちの良い返事が返ってきます)や挨拶をするための声の大きさを考えること、席書会で堂々とした文字を書くための筆の手入れや練習、一人ひとりの目標に向かう道が沢山……。そんな子どもたちの夢を育み、それを支えていくことを私たちの使命と考え、教職員全員で子どもたちの毎日を見つめていきます。

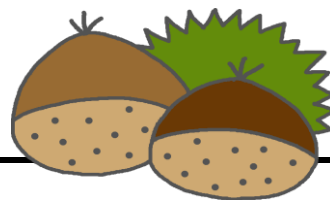
これから学芸会を始め、沢山の行事があります。子どもたちのいろいろな取組や頑張りにぜひ、ご家庭でも応援の声かけをお願いいたします。

【訃報】

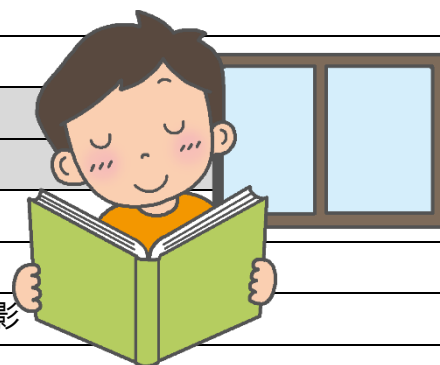
毎朝、水戸街道の交差点に立ち、子ども達の安心・安全な登校を支えてくださっていた齊藤 充央(みつお)様が、薬石効なく8月30日に永眠されました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。全校児童の感謝のお手紙をご仏前にお供えしてきました。



10月の行事予定



日	曜	予 定
1	土	都民の日
2	日	
3	月	B時程 子供を笑顔にするプロジェクト アタック
4	火	読み聞かせ
5	水	お箏14:40～
6	木	校外学習3年 言問塾
7	金	前期終業式 4時間授業 事前検診6年
8	土	
9	日	
10	月	スポーツの日
11	火	後期始業式 4時間授業 交通安全教室4年 わくわく音楽道3, 4年
12	水	4時間授業 日光移動学習教室6年始
13	木	言問塾(5年のみ)
14	金	日光移動学習教室6年終
15	土	
16	日	
17	月	B時程 地域美化活動2, 4年 アタック
18	火	読み聞かせ
19	水	4時間授業(3年のみ5時間授業) 6年個人写真撮影
20	木	児童集会 避難訓練 言問塾
21	金	墨田中学校見学6年(AM) 委員会
22	土	
23	日	
24	月	学校公開 いじめ防止授業公開講座(6校時) アタック
25	火	読み聞かせ 学校公開
26	水	学校公開 セーフティ教室4, 5, 6年 お箏14:40～
27	木	4時間授業 就学時健診
28	金	クラブ
29	土	土曜授業 レインボー活動 学校説明会(10:00～) まなびの教室説明会(9:30～)
30	日	地域防災訓練
31	月	プラネタリウム4年 あいさつ運動 5年 アタック



【10月の生活目標】

- ・落ち着いて学習しよう
- ・本を読もう



		墨田区学習状況調査										全国学力・学習状況調査
教科	観 点	第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年		第6学年
		目標値	本校 全国	目標値	本校 全国	目標値	本校 全国	目標値	本校 全国	目標値	本校 全国	本校 全国
国語	知識・技能	85.6	97.7 89.7	73.2	82.6 74.8	68.6	81.0 70.1	66.4	71.2 70.2	62.1	70.7 64.4	70.7 70.5
	思考・判断・表現	70.7	79.8 70.3	61.1	72.0 60.8	62.0	74.9 61.4	62.7	70.2 61.9	57.7	69.4 56.8	68.2 62.0
	主体的に学習に取り組む態度	68.0	77.2 69.7	53.0	63.3 47.8	62.0	83.1 59.1	50.0	57.1 43.5	48.0	63.8 42.7	
社会	知識・技能					69.8	78.5 71.1	66.1	74.2 68.9	68.8	75.2 70.4	
	思考・判断・表現					60.0	73.1 63.4	63.3	61.9 66.6	62.5	70.7 67.3	
	主体的に学習に取り組む態度					61.1	74.8 66.8	62.5	65.2 64.9	58.9	68.8 63.5	
算数	知識・技能	80.9	90.9 82.3	74.2	90.5 76.0	75.2	90.8 76.9	69.3	78.7 67.4	69.8	79.2 70.0	70.3 68.2
	思考・判断・表現	63.8	77.2 63.0	65.0	83.3 64.9	62.1	73.6 59.4	51.0	47.5 45.1	50.5	57.4 48.7	59.3 56.7
	主体的に学習に取り組む態度	66.8	82.4 66.2	70.0	87.0 72.2	70.6	86.5 72.4	51.4	46.4 45.5	50.8	62.1 50.3	
理科	知識・技能					72.7	85.4 73.1	71.8	79.0 72.4	68.8	72.7 72.9	60.9 62.5
	思考・判断・表現					52.7	66.9 52.0	51.8	52.3 50.5	58.7	65.5 63.1	63.0 63.7
	主体的に学習に取り組む態度					40.0	55.8 41.6	43.9	46.0 40.4	56.7	59.9 58.3	
英語	知識・技能									78.0	81.1 81.6	
	思考・判断・表現									85.0	88.5 89.6	
	主体的に学習に取り組む態度									85.0	91.5 90.0	

《学習状況調査結果を受けて》

- 全ての教科の知識・技能において、目標値を上回っている。
- 学年が上がるにつれ問題数も多く難しくなるため、低学年の内から基礎をしっかり固めていく取り組みを推進する。
- 全ての教科の特に筆記項目が苦手傾向にあるため、書く力を高めていく。

まなびの教室

まなびの教室は、一人一人に応じた「自立活動」を中心に学習に取り組んでいます。個別学習では、指導方法や教材を工夫して個々の児童の課題に合わせた学習を行っています。小集団学習では、児童同士が関わり合いながら、コミュニケーションスキル、ソーシャルスキル、行動のコントロールなどを身に付け、落ち着いて学習に取り組める力を伸ばしています。

今年度の学習例を紹介します。絵の中にある物をよく覚え、変化した物を当てるクイズの活動を通して、答えが分かってもすぐに口に出さずに静かに挙手する、また、指名されたら「はい」と返事をして丁寧な言葉で答える練習をしました。答えの説明は、自分の言葉で表現する力の向上につながるよう指導しました。子供たちは、発言することを楽しみながら取り組んでいました。



秋の制作
「とんぼのめがね」

★次のような子供たちのための教室です★

正しく発音できない音がある。話しはじめの音がつまったり、繰り返したりする。ことばを理解したり表現したりすることが苦手である。読み書きが苦手である。

★こんなところです★

普段は教室でみんなと一緒に学校生活を送り、決められた時間だけ通います。

個別学習が基本です。(グループ学習を行うこともあります)

得意な力を活かしながら、話す・聞く・読む・書くといったことばの発達を促進する支援を行います。

保護者の方や在籍学級担任と連絡を取り合いながら支援を進めます。

◎子供たちが、のびのびと成長発達できるよう、一人一人の課題に応じた支援を行っていき心配なことがありましたら、担任の先生にご相談ください。

ことばの教室



きこえの教室では、通常の学級に在籍し、難聴や片耳難聴、聞いて言葉を理解することに課題のある児童が、生き生きと学校生活を送ることができるように支援しています。指導は、主に週1回～2回、45分～90分の個別指導と月に1回のグループ活動です。

主に一人ひとりに合った教材や方法(ICTの活用)を工夫して、基本的な言語力(話す、聞く、書く、読む、語彙)を伸ばしています。また、定期的な聴力測定をして、自分のきこえの状態を知り、難聴や聞こえのしくみ、補聴器についても学習しています。その他にも、児童の実態に合わせて、聞き取りや手話、発音の練習や体験的な活動を通して全体の発達を促しています。金曜日の昼休みには、講師を招いて誰でも参加できる手話サークルを行っています。聞き取りにくい等の「きこえ」に心配がある方はいつでもご相談ください。



きこえの教室



9月10日(土)、「子どもたちの人権メッセージ発表会」が行われ、本校児童の高原舞姫さん(4年)が墨田区4年生代表として発表しました。正々堂々と話す姿がとても立派でした。

